

3M組織再編

新組織で事業規模とビジネスチャンスを拡大

当資料は、3M社(本社:米国ミネソタ州、NYSE:MMM)が2012年10月3日(現地時間)に発表した報道資料を和訳したものです。

3Mは、「お客様をより良く理解し、広く深い関係を構築する」という当社の戦略に則り、ビジネスグループの再編を行うことを発表しました。これは、グローバル市場やお客様のニーズにより良く応えるために実施するものです。

新しい体制では、ビジネスグループをこれまでの6つから5つにします。5つのビジネスグループとは、「コンシューマー」(2011年度売上高42億ドル)、「インダストリアル」(同96億ドル)、「ヘルスケア」(同50億ドル)、そして新たに創設した2つのグループ「セーフティ&グラフィックス」(同55億ドル)と「エレクトロニクス&エネルギー」(同57億ドル)です。

インゲ・チューリン会長・社長兼最高経営責任者は次のように述べています。「この組織再編は、お客様との関係強化と市場プレゼンスの拡大を実現するにあたり、自然な流れといえます。事業規模を拡大することで、各ビジネスグループがその能力をできる限り高め、イノベーションと製品化のチャンスを最大限に活用できるようになるでしょう」。

3Mは、シニアリーダーの担当分野の変更も発表しました。

「3Mのリーダーシップチームは、一貫してよく機能しています。今回の組織再編により、各リーダーがこれまで発揮してきた能力を新しいチャンスにおいても活かすことができるだけでなく、市場での3Mの競争力を高めることができます」と、チューリンは述べました。

新組織は直ちに活動を開始し、各グループの実績報告は2013年1月1日から始まります。2013年第1四半期に、年次決算報告書(form 10K)を提出した後、新しいビジネスグループ毎にまとめ直した過去数年間の財務報告書を発表する予定です。

「エレクトロニクス&エネルギー」は、「ディスプレイ及びグラフィックス」のビジネス統轄を務めていた マイケル・ケリー エグゼクティブ・バイス・プレジデントが担当します。この新設部門には以下の事業部が属します。

● 3Mタッチシステムズ	● インフラストラクチャープロテクション
● コミュニケーションマーケット	● モバイル・インタラクティブ・ソリューションズ
● エレクトリカルマーケット	● オプティカルシステムズ
● エレクトロニックソリューションズ	● リニューアブルエナジー
● エレクトロニクス・マーケット・マテリアルズ	

「セーフティ&グラフィックス」は、「セーフティ、セキュリティ及びプロテクションサービス」ビジネスの統轄を務めていたジュリー・ブッシュマン エグゼクティブ・バイス・プレジデントが担当し、以下の事業部を掌握します。

● アーキテクチュラルマーケット	● マイニング、オイル&ガスソリューションズ
● ビルディング&コマーシャルサービス	● オキュペイショナルヘルス&エンバイロメンタルセーフティ
● コマーシャルグラフィックス	● セキュリティシステムズ
● インダストリアル・ミネラル・プロダクト	● トラフィック・セーフティ・システムズ

「インダストリアル」は、ヘルスケア部門の統轄を務めていたブラッド・サウワー エグゼクティブ・バイス・プレジデントが担当します。「リニューアブルエナジー」は「エレクトロニクス&エネルギー」に移管しますが、その他の事業部に変更はありません。

「ヘルスケア」は、電気及び通信部門の統轄を務めていたジョアキン・デルガド エグゼクティブ・バイス・プレジデントが担当します。事業部に変更はありません。

「コンシューマー」にも変更はありません。引き続きマイク・ベイル エグゼクティブ・バイス・プレジデントが担当します。

退任の意向を示したジョン・ウッドワースの後任としてクリス・ホームズがコーポレート・サプライチェーン・オペレーション担当のシニア・バイス・プレジデントに任命されました。ホームズは工業用及び輸送機器部門のエグゼクティブ・バイス・プレジデントを務めていました。